

平成 15 年度

第 1 回

宇都宮市図書館協議会会議録

宇都宮市立図書館

宇都宮市立東図書館

- 1 開催日時 平成 15 年 8 月 28 日（木）午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分
 2 開催場所 宇都宮市立図書館集会室 （3 階）
 3 出席委員 8 名

1	金子 耀 誉	5	増 淵 民 子
2	今 野 綾 子	6	軍 司 敏
3	加 藤 美智子	7	小 川 範 子
4	兼 子 啓 子	8	麦 倉 仁 巳

- 4 欠席委員 1 名

1	三 村 正 行		
---	---------	--	--

- 5 事務局出席者 10 名
- ・ 江 面 生涯学習課長
 - ・ 館 野 市立図書館長
 - ・ 飯 塚 市立東図書館長
 - ・ 事務職員 7 名

- 6 傍聴者 なし

発 言 者	内 容
	辞令交付 (教育長)
	1 開 会
	2 あいさつ (教育長)
	3 委員紹介 委員紹介及び事務局職員自己紹介
	(教育長退席)
	4 仮議長選出 図書館法及び条例・施行規則を説明
	5 会長・副会長選出 会長：軍司敏委員， 副会長：増淵民子委員を 選出
	6 議 事
事務局	(1) 報告事項ア「図書館の状況について」を説明
小川委員	調べ学習が入ったため、貸出し状況が変わったところがあるか。
事務局	調べ学習が始まったことで、小・中・高校生が多く来館することになり、 授業として学校から図書館に来る数は増えた。小学生は資料を借りていく が、中・高生はコピーなど時間内に調べものをしていく形態なので、貸出 し数として目立って増えてはいない。図書館としては、調べ学習に対して 蔵書構成の上で増やす方向で対応している。
事務局	報告事項イ「平成15年度図書館の運営目標及び事業計画について」 を説明
麦倉委員	3年に1回開催の音訳奉仕員養成講座を実施することで、音訳奉仕員研 修会を19回から6回開催に減らしたのか。 また、対面朗読が7回の実績から随時となっている経緯を教えていただ きたい。
事務局	音訳奉仕員研修会は、音訳奉仕員養成講座を終了し、現在活動している 方のための講座。平成15年度は、養成講座に力を入れるため、研修会の 回数は少なくなっている。対面朗読は利用者の希望で行うもので、昨年度 の実績は7回。今年度も、利用希望があり次第その都度行う。
加藤委員	一般・幼児対象に「親子おはなし会0・1・2さい」という講座がある が、赤ちゃんの登録、利用カードの発行はできるのか。 また、統計の中の新規登録数のどの区分に含まれているのか。
事務局	登録については、保護者の了承があれば0歳からできる。統計について は、0歳だけの細かい数値はないが、児童区分に入る。
増淵委員	「ブックスタート」の内容の説明をお願いしたい。
事務局	「ブックスタート」は、本来0歳児が対象であるが、宇都宮市の場合は、

最初の集団検診である1歳6ヶ月児を対象にブックバック（選定した本を1冊、図書館の子ども用・大人用利用案内、及び0・1・2歳児向け絵本の紹介及び児童福祉課から子ども支援団体名や支援活動内容の紹介が入ったもの）を渡すやり方で実施する。

兼子委員 「図書のリサイクルコーナー」は、利用した後、手元におかなくてもよいと思う本は戻すことができるのか。

事務局 一般のリサイクルと違い、預かった本は、図書館で精査して常設の「リサイクルコーナー」へ設置しているので、一般の方が直接あのコーナーに置くことはできない。

なお、お尋ねのような、リサイクル利用後の不要本は戻して頂いて、差し支えない。

加藤委員 「夏休みお楽しみ会」「冬休みお楽しみ会」の内容はどのようなものか。
事務局 人形劇のボランティア団体である「おはなしキャラバンつぼみ座」へ依頼している。整理券を配布するが毎回盛会である。

兼子委員 人形劇に関して、「つぼみ座」が専属であるようだが、近県内に良い劇団があるので、紹介してもよいか。

事務局 一般の劇団は高額となるが、「つぼみ座」にはボランティアでお願いしている。そういう形でご協力いただけるのであれば、紹介してほしい。

事務局 報告事項ウ「図書館情報システムについて」を説明

増淵委員 宇都宮市のホームページはきれいで見やすい。これから楽しみである。視聴覚資料についての検索ができるようになるとよいが。

事務局 8月1日以来、本日までに、9002件の図書館情報システムへのアクセスがあった。視聴覚資料についても、図書同様に検索はできる。「視聴覚」と指定すると、より見つけやすくなる。

麦倉委員 インターネット検索は、大変助かる。カードが複数になるので、図書館の「利用カード」を、「住基カード」と統一することについて、今後どのように考えるか。

事務局 8月25日配布の「住基カード」の中に、図書館の「利用カード」を含める事は検討されたが、ICチップシステム機能の住基カードでバーコードシステム機能の「利用カード」が十分に展開されるためには、図書資料全てにICチップを貼る必要があり、多額の費用と時間がかかる。

また、住基カードにバーコードを貼ることも考えられたが、市町合併のこともあり、現在は見送りとなっている。これからも、よりよいシステムの進展に合わせて検討を重ねていく。

- 事務局 報告事項工「その他」を説明
- 兼子委員 広域利用状況で河内町立図書館の利用が多いのは、何か理由があるのか。
- 事務局 河内町近くに大きな団地があり、そこの住人の利用が大きいと思う。
- 会長 (2)委員提案事項について
- 今野委員 宇都宮市小学校教育研究会図書館部会において、学校図書館を担当する1年から6年の先生方が、「ぜひ読んでほしい本のリスト」を出している。図書館での図書購入の際は、ぜひ参考にさせていただきたい。
- 増淵委員 本の購入の際は、同じものを何冊くらい揃えているのか。
- 事務局 本の内容、著者、購読者数等にあわせて、選定会議にかけ検討している。ものによっては1冊のこともあり、多く読まれるものは市立・東両館に数冊、多いものは20冊ということもある。子ども向きの本は、少なくとも2冊、多いものは10冊を揃えている。
- また、古典については、文庫、単行本、全集と何らかの形で本があるので、検索して資料が見あたらない時は、図書館に照会してほしい。
- 事務局 次回協議会開催は、東図書館において2月に予定。

7 閉 会